

## Stent 留置後に Aneurysm を生じた症例

<sup>1</sup>上尾中央総合病院、<sup>2</sup>上尾中央総合病院太田 陽一郎<sup>1</sup>、戸頃 康男<sup>2</sup>、石川 応樹<sup>1</sup>、神山 貴幸<sup>1</sup>、藤井 紀明<sup>1</sup>、佐々木 庸浩<sup>1</sup>、田中 武<sup>1</sup>、齊藤 雅彦<sup>2</sup>

【背景/目的】今日まで Stent 留置後に Aneurysm を生じた症例報告は数少ない。原因は、ポリマーや薬剤に対する hypersensitivity (過敏症) ではないかという意見が最も多いものの、その詳細は不明であり、早急な原因解明と対応策が求められているのが現状である。今回我々は、Stent 留置後に Aneurysm を生じた症例の CAG と Coronary CT を経験したので報告する。【主訴/経過】症例は81歳女性。狭心症にて#13(75%)に対してPCI施行し、TAXUS-Liberte(2.75/24mm)を留置。9ヶ月後のfollow up CAGにてStent周囲にAneurysmを認めた事より1ヶ月後精査目的にてCoronary CT施行。CAGにて確認されたAneurysmはCTでは血栓化しており、再狭窄は認められず、末梢のflowも良好である事から引き続きfollow upして行く方針となった。

【結語】今回 Stent 留置後に Aneurysm を生じた症例を経験、検討した事により、画像作成時に Stent 内腔のみならず、Stent 周囲の確認の重要性を認識する結果となった。

